

✈️ フライトシミュレータ入門 ✈️ MSFS2004 ✈️ VOL.4

「マイクロソフト フライト シミュレータ 2004 翼の創世紀」

マルチプレイに挑戦！ その①

さて、フライトシミュレーターの楽しみ方第4回はマルチプレイについてご紹介いたします。マルチプレイはインターネットに接続した状態でゲームを楽しむわけですが、それにはいろいろな方法があります。具体的な参加方法は次号から解説することとして、今回はマルチプレイについて、その初歩的な解説をいたします。

マルチプレイとは

通常のMSFSではあなたの操縦する飛行機はあくまでも自分のパソコン内だけで飛んでいることとなります。そこには機械的に作られたAI機のみが存在しているだけです。マルチプレイではあなたのパソコンをインターネットに接続することにより他の人が操縦する飛行機と同じ「空間」を飛行できるようになります。友人と一緒に飛行したり、外国の全く知らない人に現地を案内してもらっても可能になります。また、本格的な航空管制を全世界で受けることも、マルチプレイでは可能なのです。インターネット上にはあなたの飛行機がどこにいるか、どんな飛行機を操縦しているかなどの情報がある特定のサーバーへ送信し、さらに同じサーバーから周囲にいる飛行機の情報も送られてくるため、あなたのMSFSには周囲を飛んでいる飛行機が映し出される仕組みになっています。

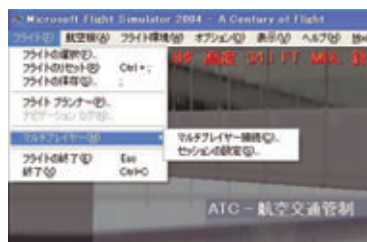


マルチプレイをするには

友人と共にフライトを楽しんだりするだけならば、マルチプレイをするのに特別なソフトは必要ありません。インターネット上のサーバーに接続するようにMSFSを設定すればマルチプレイは可能になります。MSFSのメニューからフライトを選択し、マルチプレイヤーの設定をクリックします。(図1)するとIPアドレスを入力する欄があるので、そこへ接続するサーバーのIPアドレスを入力して、参加をクリックするだけでOKです。うまく接続すると同じサーバーに接続されている仲間の飛行機があなたのパソコン画面上に現れるはずです。

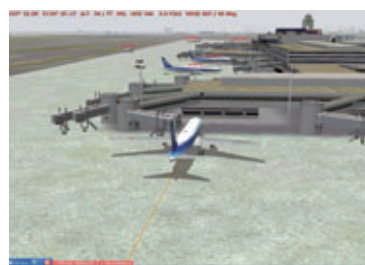
使うことの出来るサーバーについては、インターネット上で検索するといでしょう。下記のホームページではマルチプレイに関する情報を提供しています。

<http://flightinfo.ens.ne.jp/>のメンバーズサイトに詳しい情報がありますので参考にしてください。



(図1) MSFSのメニューからフライトを選択し、マルチプレイヤーの設定をクリックする

マルチプレイのルール



マルチプレイはインターネット上という公共の場所でゲームを行うこととなります。そのため最低限守るルールが存在します。それぞれのルールはサーバーを所有する各グループで決められているので、それを遵守してください。もちろん他の人の迷惑となる行為はどのサーバーでも絶対厳禁です。

そして、マルチプレイをする時にもう一つ注意することは、自分のパソコンに対するセキュリティの問題です。マルチプレイをすることはデータのやり取りを行うことなので、パソコンにはハッカーが侵入しやすくなったり、攻撃を受けやすくなったりします。そのためファイヤーウォールを導入するなど充分な対応をしてから行いましょう。

次号からこのウェルフェアマガジンではMSFSのマルチプレイへの参加法として詳しく解説していきます。